

ごあいさつ

大分県は、すぐれた自然の風景地が数多く存在し、県土面積の約28%の地域が自然公園に指定され、2つの国立公園、3つの国定公園、5つの県立自然公園があります。それぞれの自然公園に特徴があり、指定された地域は地形や動植物等多様で豊かな自然に恵まれています。

県では、県内のすぐれた自然環境を有する地域を、地元の方々と協力しながら地質、地形、水文、生息・生育する動植物等の様々な分野について、わかりやすく解説し、広く皆さんに紹介することで、自然の大切さを知っていただけるよう、『自然ガイドブック』を作成しています。

平成13年度には、九重町の協力を得て、阿蘇くじゅう国立公園内にあるタデ原を中心に学術調査を実施しました。タデ原は、標高1,000m程の長者原にある約56haの広大な湿地帯であり、空と山々、草原、森林が織りなす景観は雄大で、ヌマガヤやミズゴケ、イスワシやクマタカ等希少な動植物の宝庫でもあります。

一方、自然への関心が高まり、登山、野外活動や観光等で自然と接する人々が増加し、希少な動植物の採取など、自然を傷つける行為も増加してきており、県内でも大変価値のある自然が失われつつあることも忘れてはなりません。

現代社会では、このような自然環境の問題に加えて、地球温暖化やダイオキシン等の環境問題もあり、これらの問題に適切に対応するため、県では、ごみゼロおおいた作戦を展開していますが、県民一人一人が自然や環境について理解し、考え、行動していくことが必要となってきています。

そのため、このガイドブックによって、私たちの身近な自然についての理解を深めていただき、自然にやさしい生活を送っていくことを心がけていただきますようお願いいたします。

最後に、このガイドブックの作成にあたり、御協力をいただいた方々に厚く御礼申し上げます。

平成16年3月

大分県生活環境部長 安部 裕

もくじ

ごあいさつ

- ◆くじゅうタデ原地域のプロフィール 2

くじゅうタデ原地域の自然

- ◆くじゅうタデ原地域の自然景観 4
- ◆くじゅうタデ原周辺地域の地質と地形 6
- ◆くじゅうタデ原地域の気候・水文 8
- ◆タデ原の水環境 10

くじゅうタデ原地域の生物

- ◆くじゅうタデ原湿原の植生 12
- ◆くじゅうタデ原地域の植物 14
- ◆くじゅうタデ原湿原周辺の自然林 16
- ◆タデ原及び周辺地域のこけ植物・地衣類群落 18
- ◆くじゅうタデ原周辺地域の水生動物 20
- ◆くじゅうタデ原地域の陸生昆虫 22
- ◆くじゅうタデ原地域の野鳥 24
- ◆くじゅうタデ原湿原の動物たち 26

くじゅうタデ原地域の自然を考える 28